

## フリースタイル

Skyhoundz の大会 ( Classic, DiscDogathon, 地方大会、他 ) に於いて、フリースタイルでは人間と犬がディスクを使って 90 秒以内で演技を行います。最低 60 秒以上ないと得点になりません。

チームは、ジャッジの準備ができて、MC に名前を呼ばれるまでコート内に入ってはいけません。これは、前のチームが演技終了後に犬にリードをつけ、ディスクを回収し、コートを離れるのと、ジャッジが前のチームの採点と集計するのを待つためです。

チームは事務局から指定された場所で待機し、指定された場所からコートに入ります。

チームがコートに入った瞬間から、演技がスタートする ( 計時が始まる ) までに 20 秒の猶予があります。( 人間と犬は一緒に入らなければいけません )

ただし、以下の条件に一つでも当てはまると計時が始まります ( 演技のスタートを意味します )

- ・ディスクが空中に舞った瞬間
- ・犬がディスクをキャッチしようとして、または地面のディスクを取ろうとしてディスクと接触した瞬間
- ・犬が選手や犬の体からディスクを取った瞬間
- ・20 秒が経過した瞬間

選手は、コート内にディスクを並べたり、犬を位置につかせたり、プレ ルーティーン ( 計時前の演技 ) をしたりするのに 20 秒を使えます。計時が始まるまでの人間と犬のいかなる動きも採点されないし、得点にはなりません。

演技が終了したら、もうディスクを投げてはいけません。速やかに、犬にリードをつけ、ディスクを回収し、事務局が指定した場所や出口からコートを出なければいけません。安全の為、選手は演技の最中や後であっても、観客へ向けてディスクを投げてはいけません。

残り時間のカウントダウンは、全ての選手に平等に知らされます : 60 秒、30 秒、10 秒、タイム ! ただし、万一何か問題が発生した場合に途中で中断したり、聞こえなくなったりする事もあり得るので、MC のタイムコールのみをあてにしないようにして下さい。選手は演技の最中、自分の演技と時間の感覚を忘れないようにしましょう。

## 音楽

自分の音楽を準備した選手は、待機場所に呼ばれた時に事務局に提出します。音楽は CD で用意して、選手名と曲番号を明記します。CD ケースにも同様に明記します。主催者によっては、携帯、タブレット、USB メモリー等でも大丈夫です。事前に確認しておいて下さい。

音楽担当者は、ジャッジが前のチームの採点の集計をしている間に、簡単に音楽(正しい音楽がきちんと出るかどうか)をチェックしておいて下さい。

選手は待機している時に、いつ音楽をスタートして欲しいかを音楽担当者に伝えて下さい。音楽をスタートするタイミングを選ぶ事ができます。チームがコートに入ると同時にスタートするか、またはコートに入ってスタートの合図を送るかです。ただ、選手がコートに入った時から 20 秒が経過した場合は、音楽と計時は自動的に始まります。